

2020年 令和2年 1月 子年

あけましておめでとうございます。



1月8日は

始業式!

元気に冬休みを過ごして3学期を迎えました。
今年もよろしく願いいたします。



1月9日 たのしかったね!おたのしみかい

みんな楽しく元気にニコニコ笑顔で3学期がすごせますように!朝一番全員ホールに集合!久しぶりに♪♪夢をかなえてドラえもん♪♪をみんなで踊ってお楽しみ会がはじまりました。どうぶつオセロゲーム・クラスごとに福笑いや、かるた大会などを楽しみました。ノートや絵本やお土産をいただきました。ことりさん うさぎさん ぱんださん きりんさん みーんな 楽しく笑顔で3学期のはじまりです。



冬

今年は暖冬といわれていますが、子ども達は冬の季節を感じながら楽しく過ごしています。1月下旬よりインフルエンザの欠席がふえてきました。石鹸手洗いガラガラうがい健康観察をしっかり行いましょう。登降園等を工夫しています。保育の形も状況に合わせて臨機応変に進めています。ご理解ご協力をお願いします。



YMCAのリーダーと一緒に(A.C.N)



お庭で



サーキットあそび



屋上で



お庭の遊具で



鬼の絵を描いています

11月ぱんだ組に、1月ことり組にそれぞれ転入がありました。90人の園児となりました。
いつもにこにこげんきなこども みんなで楽しく園生活を送りましょう

ひなんくんれん

毎年、阪神淡路大震災の日 1月17日前後に地震に対する避難訓練を行っています。

○泣かないこと。あわてないこと。

○近くにいる先生のお話を良く聞いて行動すること。

○頭を守り 安全な場所で地震がおさまるのを待つこと。

○先生の指示を守ってすみやかに避難すること。等 訓練を通して身につけます。

今回の訓練は予告なしに行いました。朝の遊びが終わって2階や1階それぞれのクラスで活動中に突然地震が起こったという設定で訓練を開始しました。びっくりして泣き出してしまうお友だちもいましたが、すぐに落ちついて、近くにいる先生のお話を聞いて自分の身を守りました。地震がおさまってから庭に避難。ぱんだ組ときりん組は2階からの避難経路も確認しました。さらに広域避難場所でもある紫明小学校へきりん組ぱんだ組うさぎ組は裏門や通用門から避難しました。(訓練なので紫明小学校正門まで) 速やかにクラスごとに並び道路を安全に歩いて避難することができました。靴の履き替えや、指示を的確に聞いて行動すること等 日々の生活習慣がとても大切なことがはっきり現れました。園に戻り先生のお話を聞き、紙芝居による指導をして訓練を終えました。

昨年も自然現象による災害が多く起こっています。今なお厳しい生活を続けられておられる方々がおられますことに、心が痛みます。そして、復興に力を尽くしておられる方々に心から敬意を表します。安心して日々すごすことができ、安定した暮らしが一日も早く訪れることを心より願います。

ご家庭でも もし地震がおこったらどうすべきかを家族みんなで話し合っておいていただきますようお願いいたします。



冬休み 預かり保育延長保育 ことりさん・うさぎさん・ぱんださん・きりんさん・

小学生のお兄さんお姉さんみんな一緒に楽しく

過ごしました。





(1月15日から17日)

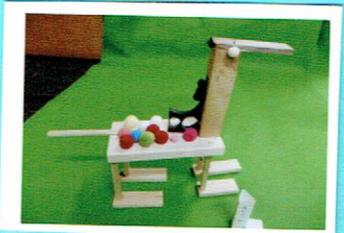
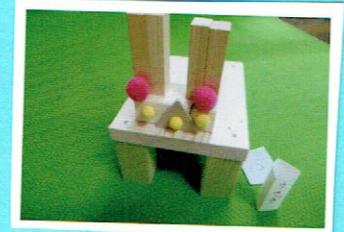
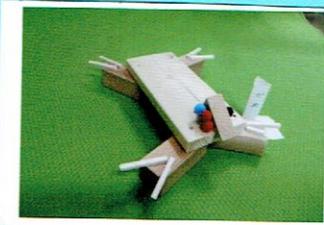
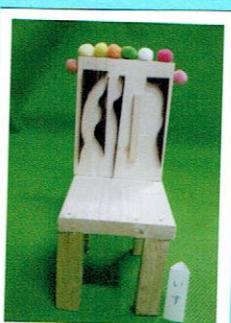
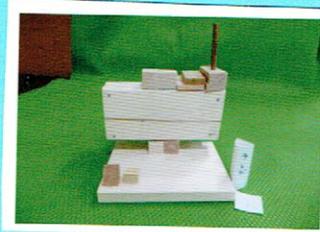
秋11月のそうけいてん { ようこそ、ぼくたちわたしたちの世界へ } では共同作品をつくり、作品を見ていただいたり、作品で遊んだりしました。今回のぼくたちわたしたちのさくひんてん はひとりひとりの個人作品の展示をしました。たくさんのお客様や、お家の方々に、作品をひとつひとつ丁寧にご覧いただき、子ども達ひとりひとりには大きな自信となりました。

ことり組、うさぎ組の子ども達は、積み木遊びが大好きです。学年当初からスポンジ積み木やいろいろな形や大きさの木の積み木でたくさん遊んできました。遊びを重ねていくうちにひとりひとり作りたいもののイメージがどんどん広がってきました。大きな積み木小さな積み木。重ねたりつんだり並べたり、楽しいこと楽しいこと・・・3学期には遊ぶ度に素敵な作品が並びました。作品展ではお気に入りの作品(うさぎさんは木の積み木・ことりさんはスポンジ積み木の作品)を写真にとって展示しました。

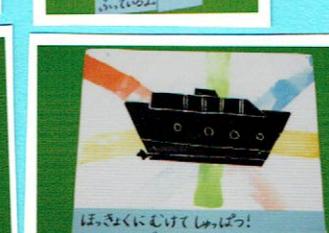
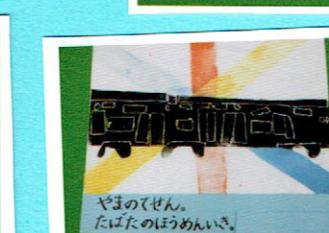
ばんだ組の子ども達は、風船に新聞紙を貼り、その上に和紙を貼り付け、乾かし半分に切ってお面の土台を作りました。二学期 毎日少しずつ、そして根気強くお仕事を重ね、お面の土台が仕上がりました。自分の作りたいものを決めてイメージを膨らませ、着色し飾りを考え出来上がった個性豊かなお面が並びました。

きりん組の子ども達は春からいろいろなことに取り組みました。行事や遠足を経験する毎にコツコツ作り貯めた様々なしかけが楽しい思い出絵本。紙版画の版のつくりを理解しそれぞれが決めた題材を厚紙を貼り重ねて版にし、自分で刷り上げた紙版画。様々な木を使い、かなづちで釘をトントン打ったりボンドで飾りを貼り付けたりして仕上げた木工作品。ひとつひとつが宝物です。

園生活を通して経験したことや感じたことを描いたり、動物や生き物植物等興味関心を持った対象をよく見て発見の感動を描いたり、お話を聞いて想像を膨らませて描いたり、絵の具やパスの感触を思い切り楽しんだり。ばんださんとうさぎさんことりさんはのびのび個性豊かに描いた絵も一枚ずつ展示しました。



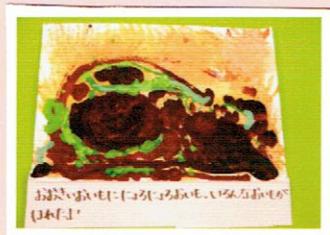
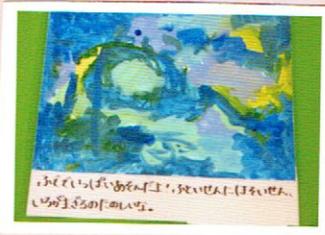
きりん組 (五歳児)
(木工作品)



紙版画作品



ばんだ組 (四歳児)



うさぎ組 (三歳児)

